令和4年度インターンシップ実習生受入テーマ

【課題⑥】「防災科研の広報・ブランディングの意義・役割を学ぶ」

実施内容

防災科研では、「一人ひとりが基礎的な防災力を持ち、高いレジリエンスを備えた社会」の実現に向け様々な研究開発・活動を行っているが、そのためには我々の研究成果や活動を社会に周知し、理解を獲得し、フィードバックを受け、共創を進めていくことが求められる。同時にそうした意識を職員みんなが持つことがとても重要である。

広報・ブランディング推進課では、このような目的のため、社会とのコミュニケーションやブランディングを推進している。具体的には以下の5つの業務領域を担っている。

■プレス関連 ■Web関連 ■イベント・アウトリーチ関連 ■制作関連

■インナーブランディング推進

本実習では、広報・ブランディング推進課における業務を経験することで、国立研究開発法人における広報・ブランディングの意義や役割について理解を深めていただくことを目的とする。

受入条件

四年制大学在学中もしくはそれ以上の学識経験を有すること。

受入人数

若干名

実習期間

期間：令和4年10月3日（月）～令和4年11月30日（水）のうち5日間

スケジュール（例）：

1日目…広報とは、ブランディングとは インナーブランディング関連業務

2日目…プレス関連業務

3日目…Web関連業務

4日目…イベント・アウトリーチ関連業務

5日目…制作関連業務

※受け入れの時期により、内容は変更になることがあります。